

## ～【 中間テストに向けて 】～

今日から6月に入りました。6月は大きな行事が2つあります。中間テストと熊本市中体連です。今日はそのことについて書きます。

鹿南中学校は6月14日(月)、15日(火)の前期中間テスト、9月、夏休み明けの前期期末テスト、11月の後期中間テスト、1月、冬休み明けの実力テスト、そして2月の学年末テスト、1年間に5回のテストを実施します。3学期制をとっていますが、通知表は前期と後期の2回配布します。私たちが中学生の頃に比べてテストの回数が随分減ってきたようです。これも時代の流れを受けての変化の一つです。



ただ生徒の皆さん、テストの回数が減ってきたからと言って「楽になった!」とは思わないでください。テストの回数が減ってきたということは、テスト一回当たりの出題範囲が広がってきた、ということ。さらに、テストで成績が下がっても挽回のチャンスがそれだけ減ったということです。ものごとは何にでもメリットとデメリットがあります。

特に1年生の皆さんは中学校の定期テストを初めて経験します。担任の先生からも既に連絡がなされていると思いますが、90名中何番かの順番も出されます。初めて自分の、学年での位置を客観的にみることになります。「何番か楽しみだ!」と思う生徒、「いやだ!見たくない!」と思う生徒、いろいろな思いを持つことでしょう。

もちろん勉強はよい順位をとるためにはありません。勉強の目的は、これまでも書いてきましたように、自分の生き方に関わる、もっと深淵なものです。しかし自分の頑張りの成果を客観的にみるための手段として、順位を見ることは、私は合理的だと思います。

私が中学生の頃、担任の先生が勉強時間の目安として、小学校1年生からの学年数分せよと仰っていたことを思い出します。中1は、小学校から数えると7年生だから、1日7時間。中3は同じく9年生だから、1日9時間せよと言われました。ま

あ7時間～9時間というのは極端かもしれませんが、そのくらいの緊張感をもって取り組み、との教えだったのでは、と思います。

いずれにせよ、試験範囲を1回復習する程度では、学習内容は記憶に残りません。少なくとも3回は復習を重ねなければ、試験本番に答案用紙をスムーズに埋めることはできないようです。したがって試験勉強を3日間程度、スマホ片手にちよつとやっただけで学力が伸びるはずはありません。世の中そんなに甘くありません。少なくとも2週間、計画的に、どの教科、どの単元をいつ、何時から何時まで、丁寧に、集中してやって初めて、その人の知識、技能として身につくものです。一夜づけの勉強なんて論外です。まして試験が近づいているのに、机に向かおうともしない生徒がいるとしたら・・・いずれ大人になって今の何倍もの勉強を強いられる時が必ず来ます。間違いなく後悔する時が来ます。

3年生もこのテストに向けての取組が受験勉強へのスタートと思ってください。2年生も今、力を抜いたら、これまでの努力が無駄になりかもしれません。1年生も2年生も3年生も、定期テストを、自分を伸ばし、確認するための大切な機会だととらえて、全力で取り組んでください。勉強するかしないかまで仲良しの友達に合わせる必要はありません。自分は自分、人は人、です。いずれ鹿南中を卒業したら、一人一人違う道に進むのですから。

勉強が少しでも分かりたいと思う生徒は、先生方を最大限「活用」してください。分かるまで徹底的に質問してください。私たちはそうしたガッツのある生徒を心待ちにしています。

## ～【 中体連もすぐです 】～

6月19日(土)から熊本市中体連が始まります。新型コロナウイルス感染拡大も、もちろん油断大敵ですが、徐々に勢いを失いつつあるような気がしていま

す。昨年度の先輩方の分まで、そして決して悔いを残さぬよう、日々の練習に打ち込み、勝利の喜びを感じてほしいと思います。くれぐれもケガしないように注意してください。



保護者の皆様へ。SNSによるトラブルが全国的に頻発しているようです。毎日とは申しませんが、少なくとも週1回は子どもさんのスマホをチェックしてあげてください。子ども達を、スマホによるトラブルの被害者にも、加害者にもしたくありません。どうかご協力をお願いします。学校と家庭で力を合わせて、子ども達を守りましょう。